



ひだまり

理事長挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いで元気に楽しくお正月を迎えられた事とお喜び申し上げます。

さて、昨年は「小さな秋」がなく、11月8日の立冬に「7日（火）県内14観測地点のうち9地点で最高気温が20度を上回った」と「世界気象機関は30日、2023年は史上最も暑い1年になるとの見通しを発表した。10月末までの記録では、産業革命前より世界の平均気温は1.4度上昇している」との記事がありました。地球温暖化が確実に進んでいる現象でしょう。

また令和2年からの「新型コロナウイルス」の流行により、各種の事業・行事等が中止又は規模縮小になりましたが、昨年5月から「インフルエンザ」と同じ5類に変更されたため、マスクの着用や各種事業・行事等の規制は緩和されました。1日も早く完全解消になり、従前の状況に復活してもらいたいものです。

お陰さまで「ゆーあい工房」では、多少の感染者はありましたが、事業中止には至らず、1年を通してほぼ平常通りに作業等が行われました。保護者会の親睦旅行も日帰りでしたが、昨年に続いて実施されました。職員の適切な配慮や保護者のご理解・ご協力の賜物と感謝しております。

多くの皆様にご支援を頂いた「第2グループホーム」の建設につきましては、諸般の事情により令和6年度に延期されることになりました。入所予定者とその保護者、及びご支援いただきました皆様には期待に応えられず、誠に申し訳なくお詫び申し上げます。

令和6年は、「新型ウイルス」が完全収束になり、通常の事業・行事等が実施可能になってほしいものです。そのことにより、「ゆーあい工房」の仲間たちがますます元気に楽しく作業等に励めるような1年を期待しております。

保護者の皆様と「ゆーあい工房」にご支援いただいております関係者のご発展・ご健康・ご多幸を祈念申し上げます。

うまぐりの里理事長 岩川和男

保護者会会長挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族共々幸多き新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃から法人関係者の皆様には保護者会の活動に対し、多大なるご協力とご理解を賜り、誠に有難うございます。厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染症が5類に移行になったことにより、各種行事が徐々に実施されるようになりました。工房におきましても、従来通りとはいかないまでも感染対策に注意しながら、多くの行事を再開することができました。

保護者会におきましても、2022年度事業でありました3月の秩父方面への日帰り旅行に続いて、2023年度も10月に山梨方面への親睦日帰り旅行を実施することができました。

2024年度は、しばらく実施できなかった飲食を伴う行事や一泊の親睦旅行が再開できるよう、検討していきたいと考えております。その際には是非皆様にもご参加頂きたく、宜しくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、法人の益々のご発展と関係各位のご健勝、ご多幸をお祈りして新年のご挨拶とさせていただきます。

ゆーあい工房保護者会会長 佐野義晴

NEW FACE紹介

ゆーあい工房主任支援員 川又正久

橋本恵太さん
令和5年7月12日入所



就労継続支援B型のサービスを利用。自家用車で通勤し、木工作業を行っています。

工房を利用しながら、就職するための準備をしています。10月26日からは、週1回、介護職員初任者研修を受講しています。

目標達成に向けて、頑張りたいと思います。

生活介護のサービスを利用。生活介護のプログラムに沿って、活動しています。

下肢が不安定なので、松葉杖を利用しています。工房では、体力や生活リズムを身につけることが目標です。目標を達成したら、就労支援事業A型の利用をしたいという希望があります。次のステップに向けて頑張りたいと思います。



寺内義治さん
令和5年11月13日入所

利用者紹介

ゆーあい工房支援員 佐々木竜也

青木博美さん

ちょっぴり照れ屋さんですが、いつも笑顔が素敵なお姉さんです。楽しかったことや、美味しかった物などをいつも教えてください。工房活動では、生活介護を利用されていて、リサイクル活動や創作活動のちぎり絵で活躍されています。

Q&Aのコーナー

○好きな給食のメニューは何ですか？

- 第1位 からあげ
- 第2位 鮭のムニエル
- 第3位 ミートソーススパゲティ

○趣味やお休みの日にしたいことは何ですか？

家族で買い物に行くことや、サスペンスドラマを見るのが好きです！

とても優しくお洒落な
青木博美さんの紹介でした♪



伊早坂謙さん

優しく素直な性格で、仲間や職員のちょっとした変化にいつも気づいてくれます。工房活動では生活介護を利用されていて、体操や散歩などのプログラムに元気いっぱい取り組まれています。

Q&Aのコーナー

○好きな給食のメニューは何ですか？

- 第1位 カレーライス
- 第2位 ミートソーススパゲティ
- 第3位 ハンバーグ

○趣味やお休みの日にしたいことは何ですか？

休日は、好きな歌を聴いたり、動画を見たいです！！

いつも笑顔が素敵な伊早坂謙さんの紹介でした♪



今回は生活介護を利用している2人の仲間をご紹介します！！

10月28日(土)に親睦旅行で、山梨方面に行きました。利用者・保護者・職員合計63名が参加しました。

今回の親睦旅行は、出発するなり雷雨に見舞われ、中央道に入ったあたりから渋滞にハマってしまい最初の見学地に到着したのは予定時刻より1時間遅れ「今日の旅行がどうになってしまうのだろうか」という不安感からスタートしました。しかし、日頃行いの良いゆーあい工房ですから、最初の見学地に着くころには天気も回復し、穏やかで温かい1日でした。

最初の見学地(シャトー勝沼)では、ワインやぶどうジュースの試飲をし、たくさんのお土産を購入しました。次に向かったのは、「浅間園」です。ハウスにたくさん実っている甲州ブドウを口いっぱい頬張りました。昼食は、「里の駅いちみや」で地場の食材を使用した豪華な食事をいただきました。最後に「忍野八海」散策です。それぞれに8か所の霊場を見て回りました。忍野八海は観光名所ということもあり、とにかく人がいっぱいだったので、途中の売店でアイスクリームやお団子を食べるグループもあったかも。個人的には、涌池の深い透明な池に吸い込まれそうな気持ちになりました。

コロナ感染症は5類にはなったもののまだまだ感染の不安はあります。みなさんと一緒に感染予防に努めながら、今後も楽しい時間を共有できたらと思います。

相談支援専門員 川島真智子

ペルー料理教室

保護者会では利用者が加入している任意保険の事業交付金を申請して、昨年は「体操教室」を、今年は「料理教室」を開催しました。

ペルーは美食の国として有名だそうです。今回はペルー出身の保護者である「パレデス・アダさん」を講師に迎えて、ペルー料理を三品教えていただきました。初めて鶏を丸のまま(丸鶏)購入したり、「ペルーのからし」を作るために、パプリカそっくりの野菜を購入するなど食生活の違いに驚きながらの楽しい材料の買い出しでした。日本では、和がらしやマスタードが主流ですが、「イエローホットペッパー」といい、色が濃くなるほど辛みが増すという野菜です。

そして当日の調理はアダさんとお友達のミリアンさんが指導者。娘のハルミさんが通訳です。慣れない調理に四苦八苦しながら作った「ARROS CON CHANCHO(アロース・コン・チャンチョ ペルー風ピラフ)」を入れた炊飯器。ところが、電源が入りません。悪戦苦闘の末、コンセントを変えてやっとの思いでスイッチオン。後日聞いたところ、ブレーカーが落ちていたのだそうです。会場でお借りした場所は、土日はシルバー人材の方が建物管理なのでブレーカーの場所がわからなく時間がかかってしまったのです。それで問題解決したと思ったら、今度はミキサーが回らず…。アクシデント続きで時計の針は正午を過ぎ、食事を堪能し片付けて一息ついたら、開始からなんと6時間という長丁場となってしまいました。

でも数々のイベントの調理・販売をこなしてきたゆーあい工房の保護者は、そんなアクシデントにも負けません!! しっかり食べてお土産も持ち帰りました。「終わりよければ全てよし」ピーク・エンドの法則です。2023年も明るく楽しく保護者会を閉じることができました。

保護者会副会長 大塚町子



コラム「虹色のペンシル」 第12話

百錬自得

私の趣味のひとつである弓道についてほんの少しだけ知って頂きたいと思います。あまり親しみがないかもしれませんね。

私は、幼少期より10才位まで剣道をやり、その後弓道を行うことになりました。

弓道には全日本弓道連盟があり、小笠原流(おがさわらりゅう)・日置流(へきりゅう)・本田流(ほんだりゅう)など数多くの流派があります。私は日置流に入門しました。

それぞれが流派ごとに射法・体配・道具などに関する教えがあります。

小笠原流(正面打ち起こし)、日置流(斜面打ち起こし)。礼の小笠原、射の日置。小笠原流は流鏝馬と礼法を中心にした射、日置流は実利の射です。戦場での弓術や三十三間堂の通し矢によって発展確立された流派です。

弓道は年齢を重ねても弱い弓に変えて続けられます。

喜寿を過ぎて、百錬自得を座右の銘に日々過ごしております。

阿部利信(梨乃父)



無学問盲

～お父さんも1年目～

昨年10月に第1子(長男)が誕生し、あっという間に1歳になりました。毎日が寝不足と体力の限界のなか気力で頑張っている今日この頃です。でも、不思議と大変だ～って気持ちより、今しかない子どもの成長の喜びを感じ、不思議と頑張れてしまいますね。今はまだ話すこともできない子どもは、喃語と喜怒哀楽でしか表現できません。でも不思議です、親は子どもが何を訴えているかが理解できてしまう

のです。些細な動き、表情や仕草等・・・逆に言えばそれだけ子どもを観察し、情報をキャッチするセンサーがお父さん1年目として、子どもに成長させて貰っていると感じています。離乳食も順調に進み、少しでも健康に気を使い、食材は国産なのか？添加物が含まれているのか？親バカの本領を発揮しています。そんな息子もお父さんのお腹を見て・・・「自分の事も心配しろよ」との表情。不思議ですね、親は子どもが何を訴えているかが理解できてしまうのです(笑)。そんなお父さんも健康には気をつけないと…って思いながらお酒を飲みながら、毎日奮闘しています。



うまぐりの里 評議員 林田好弘(めぐみ施設長)

つばやき

皆さんこんにちは。

私には、年に一度楽しみにしているイベントがあります。ご縁があり、ボランティアスタッフとして参加させていただいているココファームワイナリーの収穫祭です！収穫祭は、毎年11月三週目の週末に開催されます。ご存じの方も多いと思いますが、ココファームとは足利にあるこころみ学園のワイン醸造所で、1980年に誕生しました。1950年、開墾することから始まったワイナリー。収穫祭は今年で40回目を迎えられたそうです。ご来場くださったお客様に、その日しか味わえない出来立てワインをお渡しするのが仕事です。なぜ？その日のみしか提供できないの？というご質問をお受けすることがあります。それは、このワインには生きた酵母が入っており刻々と味や香りが変化してしまうので、美味しいうちにお飲みくださいというワイナリーからの配慮なのです。開放的な青空の下、陽気な音楽が流れ、葡萄棚の下で美味しく出来上がったワインを飲み、笑顔で語らうお客様たち。こころみ学園の仲間達も一緒に会場を盛り上げてくれています。その会場の空気感は一度体験すると、また次を求めてしまいます。また来年を楽しみに。機会がありましたら、足を運んでみてください。

最後に・・・大酒のみと判断されてしまいがちな私ですが、実は！！たしなむ程度しか飲めませんことを付け加えさせていただきます。（笑）



ゆーあい工房/なごみの家支援員 小林倫子

キャリアパス研修「意思決定支援」

11月11日(土)実施

施設長、支援員、相談支援専門員、世話人など全職員を対象に、キャリアパス研修を実施しました。今回、初めて17名全員参加で開催することができました。

今回の研修は、栃木県社会福祉士会が行う介護人材キャリアパス支援事業を活用し、「意思決定支援」について、権利擁護センター阿部千亜紀さんから講義を受けました。

研修の満足度については、17人中12人（70%）が「大変満足した」、「満足した」という回答だった。「研修で気づきや学びはありましたか」という設問では、17人中15人（88%）が「大変気づきや学びがあった」、「気づきや学びがあった」という回答結果でした。また、「パターンリズムになっていないか反省した」、「ひとりひとりの利用者に寄り添って支援していかなければならない」、「意思決定支援は、利用者の能力の問題ではなく、我々支援者側の対応が問われる」、「自分自身に余裕をもって支援にあたりたい」など、様々な感想がありました。

今回の研修で学んだことを、今後の利用者支援に活かしていきたいと思っております。

ゆーあい工房主任支援員 川又正久



運動会 7月8日(土)実施

4年ぶりの（流行語大賞にもノミネートされましたね）全員集合での運動会！みんな、ドキドキわくわくで準備にあたりました。特に保護者の方においては、運動不足？が怪訝されるかなと思い、競技内容をすこし緩やかにと考え、定番の種目に加えて、じゃんけん列車や安生さんによるダンスなど、みんなでゆっくり楽しめる種目を考えました。それでも、皿返しや玉入れなど紅組、白組とも本気のいい戦いがみられましたね。お弁当は珍しくうどんのお弁当。暑い夏にぴったりでおいしくいただきました。帰りには大きい袋にたくさんの景品でみんながびっくりしてくれて良かったです。

1日穏やかににこにことした笑顔がたくさん見られ、楽しい運動会となりました。暑さが堪えた方もいましたが、ケガなどなく競技が進められ、ご協力に感謝致します。来年も、みなさんが元気に参加できるように、今から体を整えて、また全員集合しましょう！

ゆーあい工房支援員 赤堀美穂

暑気払い 8月26日(土)実施

社会参加活動「暑気払い」を実施しました。

まず、群馬県桐生市の梅田湖・梅田台緑地公園へ佐野市から老越路峠を抜けて、少しスリリングで涼しく感じられた？ドライブをしながら向かいました。梅田台緑地公園は、山と湖に囲まれた自然豊かな公園で、散策や遊具で遊び気持のいい時間を過ごしました。

次に、佐野市のすり鉢ラーメンP A Oさんで昼食です。夏の暑い日にアツアツのラーメンを啜る。美味しく夏バテ防止にもなり一石二鳥！みんなで汗を掻きながら、すり鉢に入ったラーメンをお腹いっぱい頂きました。

食後は、「どまんなかたぬま」でお買い物やスイーツタイム♪売店で佐野市のお土産などを買ったり、アイスクリームやジュースを美味しく頬張る表情などもみられて、良いリフレッシュタイムになりました。

天候にも恵まれ、仲間たちと清々しい1日を楽しむことができた暑気払いでした。

ゆーあい工房支援員 佐々木竜也



梨狩り

10月5日(木)、11日(水)実施



令和5年度9月23日(土)味覚狩りとして、梨狩りを…行うはずでした。しかし、コロナウィルス感染症への警戒の為、別の日時で2グループに分かれて行うこととなりました。平日の午前中を利用して、いわふねフルーツパークにて梨狩りを行ってきました。品種は「にっこり」を1玉。これがまあ、大きい。一番大きいもので、1キロの梨をゲットした利用者さんもいらっしゃいました。

梨狩りを行った後は、三轟山東口広場にてジュース等を購入して一休み。ゆーあい工房では久しぶりの外出でしたが、利用者さん達の笑顔も見られ、リフレッシュできたように思えます。

ゆーあい工房支援員 荒川直人

紅葉狩りとレクリエーション

11月25日(土)実施

今回のレクリエーションは、例年になく短い秋を、感じ楽しみたいなと思い、いつもよりすこし遅い時期の紅葉狩りを太平山で過ごしました。工房では、芸術の秋としてペットボトルのキャップを使ったデコレーションマグネット作りを行い、スポーツの秋として昔懐かし椅子取りゲーム（走ってはいけない）と、秋といえば落ち葉拾いということで色紙で作った落ち葉と工房のとちのみに点数を書いたものを拾ってかごに入れるというゲームで競いました。

紅葉狩りでは赤く染まった紅葉をバックに写真を撮ったり、お団子やみそおでんをほおばりました。お土産のお団子はいかがでしたか？マグネット作りでは思い思いに粘土で形を作り、飾りを付けてとってもかわいいマグネットができました。椅子取りゲームや落ち葉拾いでは大変盛り上がり楽しい声がたくさん聞こえました。特に椅子取りゲームでは昔を思い出しましたようです。

暑さが長く、すぐに冬がきてしまった感じでしたが、つかの間の秋を楽しく過ごすことができ、今年も秋を感じることができました。

ゆーあい工房支援員 赤堀美穂



クリスマス会 12月23日(土)実施

今回のクリスマス会は、社会福祉法人パステルさんよりお話をいただき、CSWおとめ、レストラン・パン工房「みゆぜ・ど・ぱすてる」での、クリスマスランチコンサートに行ってきました。

到着後、まずは種類豊富・おいしそうなパンなどの商品をお買い物。利用者さんの楽しい表情が伺えます。そして、席に着くと待ちに待ったランチが運ばれます。前菜にサラダ・白菜のスープ、ガーリックトーストが並び、メインに若鶏のマルベリーワイン煮込み、サフランライスや桑パスタと一緒に入ります。デザートにいちごのショートケーキとシュトーレンなどなど、クリスマス会に最高の料理をいただきました。

食事の後は、大村真佑さんとピアノ演奏にSACHIKOさんの共演によるミュージカル風コンサートが始まりました。懐かしの歌やクリスマスソングなど盛りだくさんの内容で、みんなで手拍子をしたり歌を歌ったりと、会場は大いに盛り上がりました。素敵な2人のコンサートは、控えめに言って最高でした。

最後にミニゲームとして、社会福祉法人パステルの石橋理事長様とのじゃんけん大会が開かれ、勝ち残った先着5名がクリスマスツリーの形をしたパンをゲットし「みゆぜ・ど・ぱすてる」での楽しい時間が終わりました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

工房に戻り一息ついてると、ゆーあいにもサンタさんが来てくれて、利用者みなさんにプレゼントを渡してくれました。来年もサンタさんからもらえるように、一年がんばっていきましょう。

新型コロナウイルス感染症の影響でここ数年縮小を余儀なくされたクリスマス会。だからこそ、今回のみなさんの笑顔がたくさん見られたことが、一番嬉しかったです。



ゆーあい工房サービス管理責任者 渡邊啓之



栃木県環境整備事業協同組合 寄付授与式

「栃木県環境整備事業協同組合」様よりご寄付30万円を頂きました。栃木県環境整備事業協同組合は、地域の環境衛生の向上と良好な水環境の創造に寄与することを目的に事業を実施している各支部の会員事業所で作られており、宇都宮市に本部を置く組合です。

この組合では、県内の支部会員から寄付を募り、地域の事業所に寄付する社会貢献活動を毎年行ってきており、今年で47回目を迎えたそうです。約半世紀近くも地道な活動を続けていることに本当に驚きました。

今年は、市内の「(有) 栃木衛生実行社の高田芳明(よしあき)社長」様がゆーあい工房を推薦して下さり、うまぐりの里が寄付を頂ける運びとなり、12月8日には栃木県環境整備事業協同組合菊池豊樹(とよじ)理事長から寄付金の贈呈式を行いました。

当日は、12名の役員や会員がゆーあい工房において下さり、和やかな雰囲気の中で贈呈式を執り行い、その後ゆーあい工房の活動の様子を会員の皆様にご覧いただきました。

ご寄付は、施設利用者のために大切に使用させていただきます。



ゆーあい工房施設長 中村君枝



「障害」の「害」の字のひらがな 表記を使用することについて

うまぐりの里では、障がいのある人の思いを大切に、地域住民の障害に対する理解を深めていくため、負のイメージが強く感じ取れる「害」の字をできるだけ用いないで「障がい」と表記することを目的に、指針を策定し、新たに作成・発出する文書等は「障害」を「障がい」と表記することにしますので、報告いたします。

ただし、障がい者への理解を深めることが目的であり、表記の誤りを正すというものではないため、実施日は令和6年1月1日としますが、その日に表記変更が困難なものについては、随時表記を変更していくこととします。

つきましては、うまぐりの里に関係する方々につきまして「障害」の「害」の字のひらがな表記を使用することについて、ご理解とご協力を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

なお、『「障害」の「害」の字のひらがな表記の使用に関する指針(令和5年12月2日策定)』は、ホームページで閲覧できます。

うまぐりの里常務理事 中村君枝

特注品の一部ご案内

ゆーあい工房支援員 荒川直人

今年度、栃木市教育振興大会（旧 教育祭）記念品の依頼がありました。今年度については、オリジナルのとち介携帯スタンドを作成し、納品させていただきました。こちらは、先方との打ち合わせやサンプル作成を行い、実行委員会を経て、採用となりました。

最近の注文で多いのは、既存の製品ではなく、デザインから全てオリジナルとなるものが多いように感じます。現在、打合せ等を行っている物の例では、木製バットへの球団ロゴや名前の彫刻、特製マグネット、絵馬等です。

今回の教育振興大会での記念品、受け取られた方はいらっしゃいますか？こちらの携帯スタンド、小さめのタブレットなら置くことが可能です。記念品として取っておくのも良いと思いますが、実用的なので、是非使ってみて下さい。



栃木市様より
受注

干支の置き物

木
工
作
業
よ
り

今年の干支「辰」の置物と壁飾りを販売しています。

置物の切り出しは、とても大変だったと思いますが、かわいい辰のシルエットが完成しました。辰は十二支の中でも、とても縁起が良いものとされているそうですので、お部屋に飾って運氣アップ！！してみたいはいかがでしょうか？



菓子作業より まんまるクッキー

以前販売していたクッキー生地をベースに、形をリニューアルして、そば茶・岩塩・マーブルの3種が秋に新登場！

個人的には、そば茶推しですが、新登場の岩塩がとても人気です！もちろんのマーブルもオススメです！



今年度、工房まつりや『ゆーあい工房の仲間たちが創る四季を感じる作品展』でも展示された、ちぎり絵を使ったカレンダーが発売されました！卓上バージョンですが、付属のマグクリップを使用すると、冷蔵庫等にも掲示できます。四季折々のカラフルなちぎり絵のカレンダー。オススメです！

生活介護より
ちぎり絵カレンダー

新商品のご案内

ゆーあい工房支援員 大久保美穂

前回の「ひだまり」の際には、6月末日現在で、平日・休日のイベント販売は20を超えたとお知らせしました。そして今回、12月末日現在で販売回数が50回に到達しました。利用者みなさんが、ゆーあい工房の商品を一生懸命作ってくれていることはもちろん、休日のイベント販売を中心に、多くの保護者の方にご協力をいただいていることに対しまして、感謝申し上げます。

今年度は、栃木市外のイベントにも参加できるようになったりと販売の機会が増えてきています。多くのお客様に手に取って見てもらい、喜んでもらえる商品を引き続き利用者の皆さんと一緒にがんばって作っていかうと思っています。



街中の小さな展覧会



岩舟福祉まつり

サービス管理責任者 渡邊啓之

イベント販売

『旧閑馬小学校にて11/18、19に開催。小さな山あいの小さな里。ひとつひとつ心を込めて作られた品々、こだわりの雑貨、おいしい農作物。すてきな逸品を探しにぜひ！』

このイベントは今回が11回目となるそうです。

ゆーあい工房は、昨年度から木工作業で交流のある(株)クシダさん(閑馬町はクシダさんの活動拠点です)と一緒に、19日(日)に、遠く栃木市から出店しました。

旧閑馬小学校は、木造のとても可愛らしい校舎。中の教室を使って、手作りの品々が所狭しに展示・販売されていました。知る人ぞ知る!!手作りを極めた商品がズラリと並び、どれを取っても綺麗で可愛くて、作家さんが大切に作られた思いが直に伝わるものばかりでした。

ゆーあい工房は、木工品と焼き菓子を出店。あら～、かわいいねえ。良くできてるね。等などの温かい言葉が添えられ、沢山のお客様にご購入いただきました。(株)クシダさんは、干し椎茸と炊き込みご飯を販売。あっという間の完売でした。

開店と閉店(イベント開始と終了)の合図は、チャイムが鳴ります。キ～ンコ～ンカ～ンコン♪と。なんだか懐かしくなりました。そして「下校時間」となり、イベントの終わりは一抹の寂しさが漂いました。

山里の小学校舎を使ったこのイベントは、「閑援隊」という閑馬の地域活性化を支援する若者の団体が後援しており、今後もとても楽しみなイベントだと感じました。



閑の里(しずかのさと)
手作り市に出店

施設長 中村君枝

職員人事異動について

- ◎退職 並木美喜子氏（なごみの家・世話人）8月31日付
なごみの家開設当初から仲間の生活支援で大変お世話になりました。

買って応援プロジェクトについて

たくさんの保護者のみなさま、役職員のみなさまにご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

- ◎「買って応援プロジェクト第3弾」（令和5年7月実施）
総売上235,500円、利益93,300円
- ◎「買って応援プロジェクト第4弾」（令和5年10月実施）
総売上230,100円、利益75,000円

寄付金報告について

ご支援に深く感謝いたします。

◎法人第2グループホーム建設準備のため

中村光余	様	5,500円
栃木県環境整備事業協同組合	様	300,000円
中村資	様	100,000円
匿名	様	10,000円
ゆーあい工房職員親睦会	様	230,000円

◎法人運営のため

ゆーあい工房保護者会	様	50,000円
ゆーあい工房保護者会	様	80,000円
中村美知子	様	30,000円

社会福祉法人うまぐりの里

法人本部

障害福祉サービス事業所ゆーあい工房

相談支援事業所めだか

〒328-0033 栃木市城内町2-62-14

TEL 0282-25-4001

Fax 0282-25-1575

E-mail yu-aikoubou@cc9.ne.jp

ホームページURL:

<https://www.umagurinosato.com/>

共同生活援助事業所なごみの家

〒329-4412 栃木市大平町北武井655-3

TEL・Fax 0282-21-7800

●編集後記●

令和6年最初の「ひだまり」をお届けします。

本誌を通して、脱コロナとして動き出した様子をお伝え出来たことと思います。

発行にあたりご協力頂きました皆様方には、編集委員一同、心よりお礼申し上げます。

●編集スタッフ●

うまぐりの里常務理事 中村 君枝
めだか相談支援専門員 川島真智子
ゆーあい工房支援員 佐々木竜也
ゆーあい工房事務担当 長澤 朋恵